

岩手県救急安心センター相談件数（R7.4～8月分）

R7.9.11_奥州保健所作成（出典：県医療政策室提供データ）

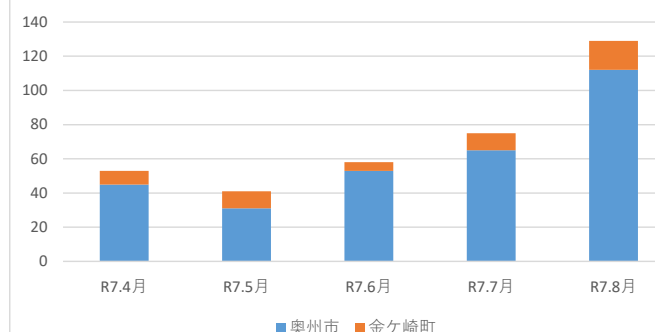
○岩手県全域で24時間、365日、急なケガや病気等の際に看護師等が相談に応じる救急安心センター事業（＃7119）の運用を令和7年4月1日から開始しました。

○常時看護師2名以上、オンコール医師1名で運用しており、緊急性の有無の判断や応急手当の方法、医療機関への受診手段の教示等救急相談や適切な医療機関の案内などを行っています。

市町村・月別

	R7.4月	R7.5月	R7.6月	R7.7月	R7.8月	計	人口（R6）	人口10万対
岩手県	615	845	874	1,038	1,664	5,036	1,144,407	440
花巻市	63	102	89	125	158	537	88,744	605
北上市	39	51	60	81	105	336	91,942	365
遠野市	9	9	8	8	22	56	23,287	240
西和賀町	1	1	3	1	1	7	4,460	156
奥州市	45	31	53	65	112	306	106,206	288
金ヶ崎町	8	10	5	10	17	50	15,067	331
一関市	46	58	64	101	151	420	103,959	404
平泉町	1	1	3	2	13	20	6,639	301

奥州市・金ヶ崎町の月別相談件数



市町村・判定別（R7.4～7月累計）

	緊急☒赤	準緊急☒橙	低緊急☒黄	非緊急☒緑	不急☒白	未判定	判定☒可	データなし	計
岩手県	553	831	1,291	942	608	594	217	0	5,036
県割合	11.0%	16.5%	25.6%	18.7%	12.1%	11.8%	4.3%	0.0%	
奥州市	43	54	68	42	58	29	12	0	306
金ヶ崎町	6	6	12	9	8	8	1	0	50
胆江割合	13.8%	16.9%	22.5%	14.3%	18.5%	10.4%	3.7%	0.0%	

※救急相談の実務・運用における緊急に対する勧奨事項（出典：総務省消防庁作成「緊急度判定プロトコルVer.3」）

赤（緊急）：119番通報・転送、

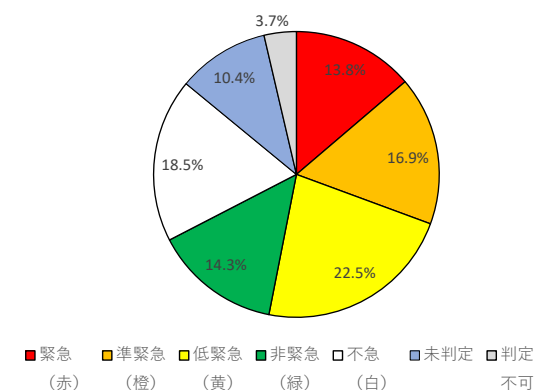
橙（準緊急）：いますぐ受診（救急車以外で）

黄（低緊急）：これから受診（通常の受付時間を待たず自力受診）

緑（非緊急）：通常の受付時間に受診

白（不急）：受診不要・経過観察

奥州市・金ヶ崎町の判定別件数



対応内容（全県データ）

対応内容	件数	割合
119に転送	3	0.1%
119番へのかけ直しを勧めた	512	9.5%
119番転送を勧めたが辞退	3	0.1%
119番通報を勧めたが辞退（医療機関を案内）	63	1.2%
医療機関受診を勧めた（橙）	845	15.6%
医療機関受診を勧めた（黄）	1,308	24.2%
医療機関受診を勧めた（緑）	964	17.8%
様子を見るように勧めた（白）	634	11.7%
医療機関案内のみ（緊急度判定なし）	283	5.2%
助言・口頭指導（応急処置等のみ）	247	4.6%
他の窓口を案内した（中毒110番等）	7	0.1%
他の窓口を案内した（精神科救急ダイヤル）	21	0.4%
他の窓口を案内した（その他）	179	3.3%
市外からの相談（医療機関案内不可）	2	0.0%
対象外相談	110	2.0%
いたずら	2	0.0%
クレーム・苦情等	4	0.1%
中途終了（切電）	103	1.9%
その他	107	2.0%
データなし	4	0.1%
合計	5,401	

※県外在住者・不明者データも含まれるため、上段の岩手県計とは一致しない。

<参考> 医療機関別搬送人員（R6-R7.4～7月 同月比） ※出典：胆江地域二次救急医療病院群輪番体制の病院からの報告

		胆沢病院	江刺病院	水沢病院	奥州病院	計
R7	搬送(a)	4,198	346	531	108	5,183
	入院(b)	1,080	76	109	52	1,317
	割合(b)/(a)	25.7%	22.0%	20.5%	48.1%	25.4%
R6	搬送(a)	4,123	505	546	84	5,258
	入院(b)	939	121	118	35	1,213
	割合(b)/(a)	22.8%	24.0%	21.6%	41.7%	23.1%
増減 (R7-R6)	搬送(a)	75	▲ 159	▲ 15	24	▲ 75
	入院(b)	141	▲ 45	▲ 9	17	104
	割合	3.0%	-2.0%	-1.1%	6.5%	6.4%

※搬送人数には、救急車搬送のほか、ウォークイン（自力搬送）を含む。